

ニッペ ファインパーフェクトベスト®

外壁に比べて多量の紫外線照射を受ける屋根を守るため、パーフェクトシリーズの「ラジカル制御」技術を踏襲した屋根用のパーフェクトシリーズがついに登場しました。強じんな塗膜と優れた作業性が両立された高耐候屋根用塗料です。

■ 特長

① 高耐候性

独自技術により効果が異なる特殊光安定剤を複数配合したことで、日射により発生するラジカルを効果的に捕捉でき、シリコングレード(当社一般従来品比)を超える非常に優れた耐候性を備えることができました。塗りたての美しさを長期間保つことができます。

耐候性比較



※当社ベストシリーズ製品ラインアップでは、いずれの品目も耐候性グレードはシリコングレード以上となります。

② 作業性

転写強化剤の配合により塗装時の下地への塗着性(転写性)が良好で、ローラー塗装時に塗料の「飛散しにくさ」や「かぶりの良さ」に優れます。さらに初期乾燥性が良いため足跡が付きにくくなります。

③ 豊富な色数

全26色の幅広い標準色をそろえています。

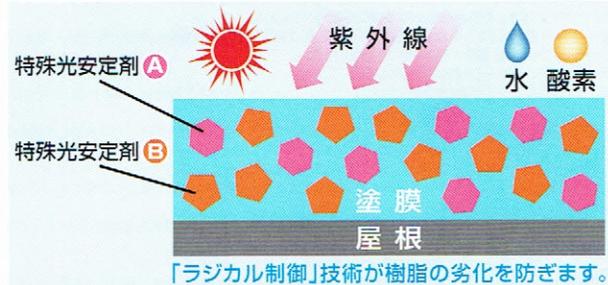
④ 防藻・防かび性

藻やかびの発生を抑制し、建物の美観を維持します。

■ 用途

- 住宅用化粧スレート屋根の塗り替え塗装
- 波形スレート屋根の塗り替え塗装
- トタン屋根の塗り替え塗装

特殊光安定剤により ラジカル制御技術を 最大限発揮!!

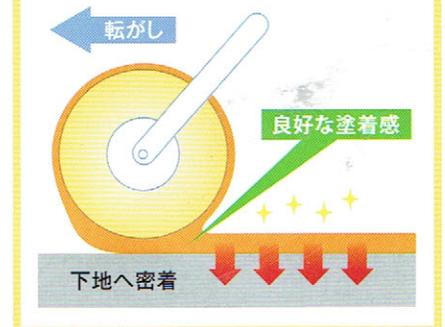


ラジカルが発生すると

特殊光安定剤がラジカルをおさえ込み塗膜の破壊を抑えます。



良好な転写性能



■ 容量

| | |
|----------------------|---|
| ニッペ ファインパーフェクトベスト | 14kgセット(塗料液/12kg 硬化剤/2kg) 7kgセット(塗料液/ 6kg 硬化剤/1kg) |
| | 色相/26色 ※7kgセットは10色限定となりますので 詳しくは色見本帳でご確認ください。 |

DUFLON

Reduction of a life cycle cost

第一
一章

超耐久性能

いつまでも美しいままに。
それはコストの削減へとつながる。

超耐候性で実現する、
卓越したライフサイクルコスト。

Reduction of a life cycle cost

「4フッ化フッ素セラミックス」の世界

—— 素晴らしき未知の旅へ。

その真価は時代を創造する。



フッ素は鉱物の

「ホタル石」から発見された。

「フッ素」は20世紀の発明物質

最近、よく耳にする「フッ素」という言葉を辞書で改めて引くと「元素記号F、原子番号9、原子量19.00、淡黄緑色の気体。刺激性の臭気を持ち、猛毒。化合力が強く、ほとんどすべての元素と直接化合する」などと、一般ではなかなか理解できない説明がなされています。

ところが「フッ素樹脂加工」と聞けば、今や主流となり始めた“焦げつかないフライパン”の代名詞になっているほど、私たちの暮らしに大きく貢献している物質なのです。

この「フッ素」一実は“20世紀の大発明”と言われているように、鉱物の「ホタル石」から発見されて日がまだ浅く、その可能性は未知といっても過言ではありません。

「フッ素」の魅力(特性)とは？

前述のように、フッ素は、様々な元素の中でも最も反応性の強い元素です。単体のフッ素(F₂)は他の元素と出会うと、たちまちに強い反応を起こし、ガラスや貴金属をボロボロにしたり、水と出会っても炎を上げて燃え始めるなどの結果をもたらします。

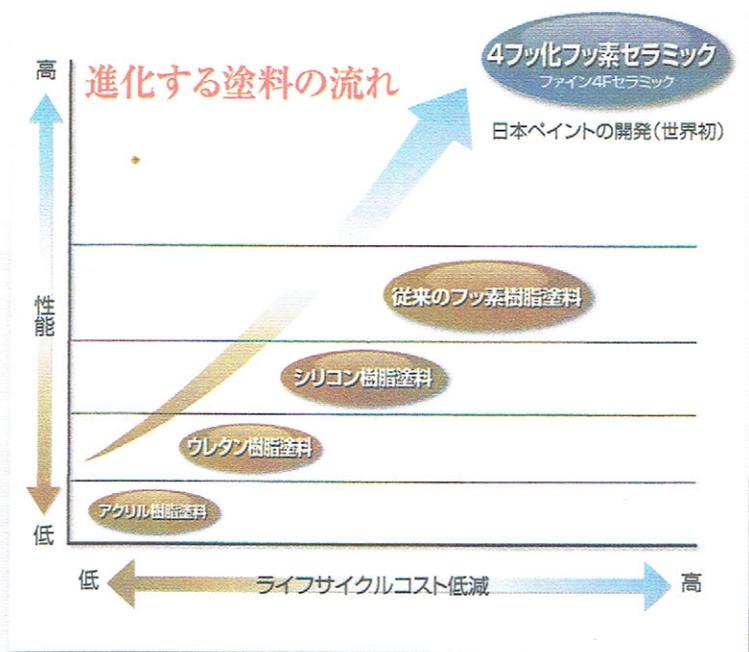
これほど激しい性質をもつフッ素ですが、逆もまた真なりで、様々な元素と結びつき、多様な性質をもった化合物に変身することができるのです。

この特性を活かして開発されたのが「フッ素樹脂」。

フライパンに応用される非粘着性だけでなく、耐薬品性を活かして化学プラントのパッキンに使われたり、耐熱性を利用して自動車のブレーキパッドやベアリングパッドに活用されたり、耐候性や難燃性を活かして外装材や電線の被覆などにも応用されています。

塗料にも応用された「フッ素樹脂」

塗料の世界も、このフッ素樹脂のもつ特性である「非粘着性」「耐薬品性(酸性雨に強い)」「低摩擦性(雪などが滑り落ちやすい)」「耐候性(紫外線に侵されにくい)」「難燃性(火に強い)」などに注目。現在、外装塗料としてフッ素樹脂塗料が開発され、実用化されています。



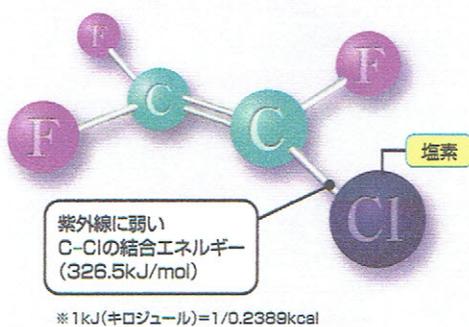
さらに進化させた「ファイン4Fセラミック」

しかし、発展途上にあったフッ素樹脂塗料に新たな挑戦が求められました。より強じんな性能を持ち耐候性に優れ、環境にも配慮した塗料の開発—そして生まれたのが「ファイン4Fセラミック」(4フッ化フッ素セラミック変性樹脂塗料)です。

それまでは3Fタイプと呼ばれる3フッ化フッ素樹脂が主流。しかし、塩素原子による劣化の弱点が見られ、それを防ぐため、塩素原子の代わりに、もう一つの**フッ素原子とセラミック変性樹脂(無機系)**を加えるという画期的な発想を塗料技術に活かした結果、3フッ化フッ素の弱点を見事に克服できたのです(下図参照)。

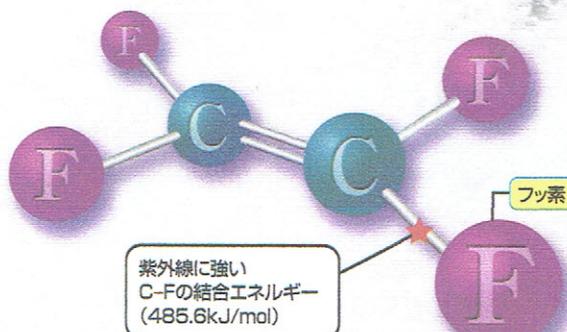
ここに、従来の3フッ化フッ素樹脂(3F)の性能をはるかにしのぐ世界初の「ファイン4Fセラミック」が誕生し、進化する次世代塗料として注目され始めたのです。

従来のフッ素樹脂塗料



3フッ化フッ素樹脂のフッ素モノマー構造

世界で初めて開発に成功した「ファイン4Fセラミック」



4フッ化フッ素セラミックのフッ素モノマー構造



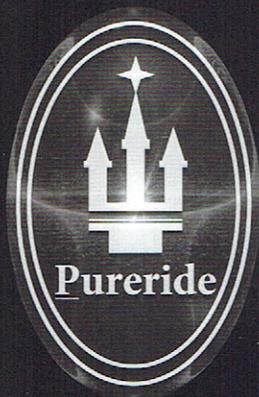
UVプロテクトクリアーシリーズ

高意匠サイディングボード用セラミック系外壁保護クリアー

UVプロテクトクリアー

高意匠サイディングボード用フッ素系外壁保護クリアー

UVプロテクト4Fクリアー



PURERIDE UV PROTECT CLEAR SERIES



UVプロテクトクリアーシリーズなら
デザイン性の高いサイディングボードの
美しさをそのままに、さらに長持ちします。

どちらがいいですか?



塗りつぶしだと
せっかくの外壁デザインが台なしに。

COATING TECHNOLOGY



世界をリードする日本の自動車産業、
そのコーティングテクノロジーを支える日本ペイントだからできる発想。

日本建築仕上材工業会登録
ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆

Basic & New
日本ペイント